

令和7年
(2025年)
1月号
Vol.61

もちのき

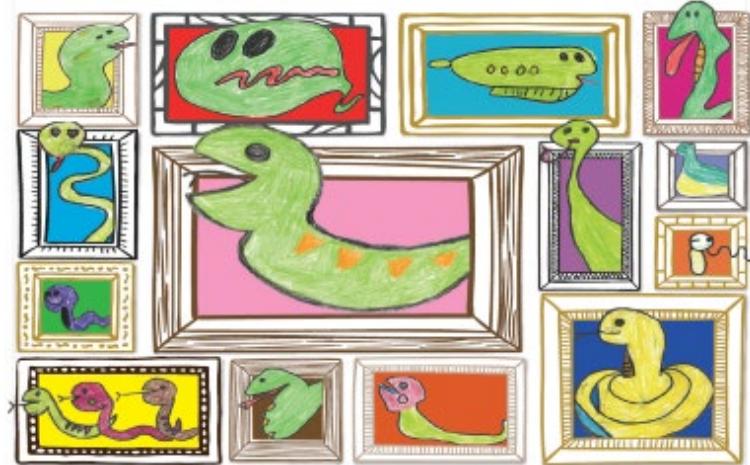
(社会福祉法人愛の森広報紙)

[発行]社会福祉法人愛の森(厚木市森の里青山 14-2(TEL:046(248)5211)) [編集発行責任者] 國分 隆之

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

今年は「巳年」。へびは「豊穣や天候をつかさどる神」であり、その「脱皮」は、「復活」「再生」「成長」「変革」といったことを象徴しているそうです。

内外に諸事多難な昨今ですが、「変革」を厭わず、役職員・組織がともに「成長」していくことを通じ、利用者さんの個性を十分に受け止めることのできる「豊かな」学園を目指します。



本年も、ご指導・ご支援のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

令和7年 元旦

社会福祉法人愛の森

後援会長 神保忠男

名誉理事長 濱田八重子

理事長 國分隆之

理事・施設長 遠藤岳洋

役職員一同

[今年最後の園内研修!] 視覚障害援助技術を学ぶ! ~ 12月26日(木)

視覚障害をお持ちの利用者さんへの援助技術向上のため、県総合リハビリテーションセンターのご協力を得て、一昨年より園内研修を行っています。

まずは定番ともいえる障害体験から。職員がアイマスクを着用し、見えない状態で各種動作を行うことについての感覚を体験します。特に、今回は、お茶を飲むという行為を実際に各職員がやってみて、触れた感じ、コップの重さ・硬さ、音などを、どう感じるのか、実地に体験してみました。

次に、日々の生活で頻出する場面についての援助技術を学びました。食事メニューの伝え方としてクロックポジション(各食品・メニューの位置を時計の短針の向きに見立てて説明する)といった技法を習得したり、誘導法(「手引き」)では、誘導開始の挨拶に始まり、実際の誘導や椅子に座っていただくに際しての各種留意点などを一つ一つ丁寧におさらいしました。

職員自身が実体験することを通じ、改めて安全で安心な対応の重要性を感じ、明日からの実践に活かしたいと考える次第です。[担当:橋本 恵子]



HP、リニューアルしました!
是非御覧下さい(上:スマート版)。

[農福連携！] 今年は無事収穫！ 地域や企業の皆様と、大盛上りの収穫祭！

～11月18日(火)、12月14日(土)

森の里地域の方々や協力企業(管清工業株様)の皆さんとのコラボで、2年目を迎えた農福連携事業。昨年、先客(?)に収穫の遅れをとった苦い経験を踏まえ、今年は畠の場所を変更したこともあり、たくさんのサツマイモや里芋を掘り出すことができました。

スコップでの土の掘起し、手で土を搔いての芋の掘出し、そして掘り出した芋の運搬など、利用者さんそれぞれの役割のなかで、充実した収穫作業となりました。

そして迎えた収穫祭当日。学園の園庭にて、防災用の炊出し釜での豚汁づくりや、職員のお手製コンロによる焼き芋づくりを皆で行ったあと、昨年に引き続き、厚木市の山口市長や環境農政部幹部の方などからのご挨拶も賜り、出来たての豚汁や焼き芋を堪能致しました。

加えて今年は食後のパフォーマンスも！市内を中心にご活躍の西田ゆかり様(通称:ゆかりん)による、音楽とダンスを癒合したパフォーマンスに会場は大盛上り！食べて歌って踊って、の楽しいひとときとなりました。高村先生、来年の3回目も宜しくお願いします！[遠藤岳洋]



[入所部門クリスマス会！] 豪華なお食事と、厚木の誇るスーパーアイドルコンサート！

～12月21日(土)

例年実施していた近隣のパーティ会場が使えなかったため、4年ぶりに会場を学園に移してのクリスマス会。会場の制約はあったものの、そこは学園スタッフの企画力!?でカバー😊。

第一部のお食事会は厨房スタッフによる特別メニューとケータリング事業者さんによる洋食メニューのコラボで、豪華絢爛！色とりどりで美味しいなお料理やケーキを前にして、利用者さん、ご家族とも、思い思いにお代わりを楽しんでおられました。



第二部は、3階のサロンに会場を移し、クリスマスライブ！全国、そして、海外でも活躍中の厚木出身のアイドル『「ゆらぴこ」さん スペシャル ライブ！』です。

職員に成りすましていた追っかけファン4人組(笑/前頁右下参照)の先導で ゆらぴこ さんがステージに現れると、会場はいきなりのハイテンション！普段は大人しい方も含め、ステージにはどんどん利用者さんが流れ込み、ゆらぴこさんと一緒に踊りまくりました！

そして…。30分ほどのミニライブの予定が全12曲熱唱の1時間フルライブに！最後は、ゆらぴこさん、利用者さん、ご家族、職員、皆で「赤鼻のトナカイ」を熱唱しての閉会となりました。アイドル推しグッズを手にとり、振りまくって応援する利用者さんの姿がとても印象的！

ゆらぴこさんのおかげで、利用者さんたちの別の一面を見たスタッフ一同でした。



[担当:橋本恵子,伊藤恵美,小代弘子,北田佳奈子]

[通所・GHのクリスマス会!] 職員手作りの趣向にて！～12月24日(火)・25日(水)

「あずさ寮」、「すみれ荘」、「ひだまり」の各グループホームでは、イブの夜、クリスマスケーキ等が振舞われ、スタッフ手作りの催しを楽しんでいただきました。「ひだまり」では、利用者さんもクリスマスにちなんだコスチュームに変装し、プチパーティーで盛り上がりました。

また、通所部門では、25日(木)のクリスマス当日、例年どおりサンタクロースが「ここゆめ」「なかなおり」を訪れ、クリスマスプレゼントが手渡されました。例年のサンタは某施設長に似ているという根拠のない(笑)噂があったのですが、今年のサンタは、穏やかで優しく丁寧な、それでいて凜々しい、まるで元自衛官のような新米サンタさんが登場し、利用者さんにとっても新鮮な出会い(笑)となりました。

[遠藤 岳洋]



[厚木ガス様といえば!] 今年も美味しい歯を有難うございます！～12月24日(火)

例年、学園には厚木ガス様からもサンタさんがいらっしゃいます。今年は入所利用者さんの代表がケーキの贈呈を受け、早速その日の午後、イチゴがのったホールケーキが入所・通所各部門で振舞われました。入所の皆さんには先日のクリスマス会でもケーキが出ましたが、この時期は何度食べても美味しいですね！

[遠藤 岳洋]



[最近のホリデー日課2題!] ~「休日だって職員と一緒に遊びたい!」がコンセプトのホリデー日課。昨今「作る・食べる」系が多かったですが、一寸趣向の変わった企画を2題ご紹介!

[その1] 紅葉シーズン到来!? 帽子を作つて散歩へGO ~ 10月24日(木)

3階のサロンに沢山干してあった、あまりに前衛芸術的な帽子の数々! 「もちのき」編集長が、「これ何?」と聞くと、企画した職員から帰ってきた答は、「紅葉なので、みんなでおしゃれな帽子を作つて散歩に行こうと思って!」のこと。

う~ん、この帽子被つて出かけるのは、かなり勇気がいるなあ、と思った編集長ですが、企画者が学園の誇る芸術家だったので、黙つておりました(笑)。

ただ、利用者さんが作つておられる様子の写真がとても楽しそうで、これも含めて芸術的かな、と! [担当:岡本 陽子]



[その2] 職員を探せ! ~ 11月2日(土)

赤地白抜きのタイトルは、この日のホリデー日課の「企画書」のタイトル。「職員を探せ!」って何??。開放処遇を方針としている我が学園。ごくたまに、利用者さんが把握担当の職員をうまくまいて涙、ふらつと外出されることがあり、そうなると、皆で近隣を探すことになる。という話ではなさそうですが(笑)。

実はこれ、学園内に隠れている職員を利用者さんが探し、うまく見つけられるとスタンプがもらえる、といふいわゆるスタンプラリーゲーム。洗濯室や会議室に隠れたり、と職員も色々工夫していたようですが、学園内をくまなくご存じの利用者さんに見事に見付けられた、とのことです。これまた大変に盛り上がつたそうな!



[担当:武田 紘幸]

[日誌/令和6年12月] 中止・延期の日課イベント等には「😢」を付しています。

3日(火) 嘔吐医往診 / 支援会議(通所・GH) / 4日(水) ランチ●選択メニュー(しゅうまい or はむかつ)/ ジムの日
ふれあい会(入所者自治会) / 5日(木) エアロビ / 6日(金) 食生活委員会 / 9日(月) 遊美術[写真次号]
/ 消防設備点検(学園) / 10日(火) 七沢森林公园清掃ボランティア / 安全点検の日・リスク人権委員会
11日(水) ランチ●お楽しみメニュー(みくすふらいん) / 訪問理美容 / 音楽 / 12日(木) 総合防災訓練 / 移動販売
14日(土) 農福連携収穫祭[記事] / 16日(月) 教育実習生受入れ(~20日(金))[写真] / 17日(火) 書道教室[写真次号]
18日(水) ランチ●選択メニュー(たんどりーちきん or ひれかつ) / ジムの日 /マイクロバス点検 / 19日(木) エアロビ
21日(土) クリスマス会(入所利用者さん・ご家族)[記事] / 😢花火大会😢 / 24日(火) 七沢森林公园清掃ボランティア
25日(水) ランチ●クリスマスメニュー / ジムの日 / 26日(木) 支援会議(入所) / 園内研修(テーマ:視覚障害者支援)[記事]
27日(金) 納め会 / 仕事納め / 28日(土)~1月5日(日) 年末年始休日期間



[10月~12月に受け入れた教育実習生さんです]